

11月食育だより



11月23日は勤労感謝の日

～給食は多くの人に支えられています～



給食が私たちのところに届くまでに、多くの人に関わっています。魚をとったり、牛や豚などを育てたり、米や野菜を作ったりする人、食べ物を選んだり売ったりする人、給食の献立を考える人、献立をもとに給食を作る人などです。

これらの人たちの苦労や努力に支えられて、私たちは給食を食べることができます。

食事のあいさつってどんな意味があるの？



かかわった人や命への感謝が込められているよ



いただきます

食べ物はもともと生きた動物や植物の命です。その命をいただくことへの感謝が込められています。

ごちそうさま

漢字で「ご馳走さま」と書き、食事を用意するために駆け回ってくれてありがとうという意味です。

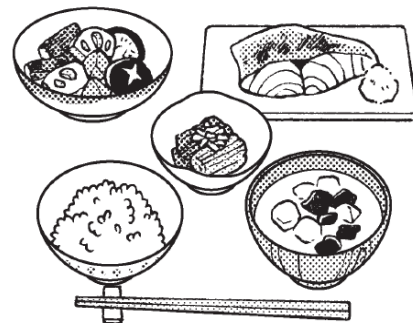
11月24日（金）の給食は「和食の日メニュー」です。

11月24日は和食の日

ユネスコ無形文化遺産登録から10年

和食；日本人の伝統的な食文化

2013年に和食がユネスコ無形文化遺産に登録されてから、今年で10年です。和食は、多様で新鮮な食材を使い、一汁三菜を基本として栄養バランスがよく、食事の場における「自然の美しさ」の表現や年中行事・人生儀礼との密接な結びつきがあります。11月24日の「和食の日」には、和食のよさについて考えてみませんか。



作成：豊中市立中学校栄養教諭

豊中市教育委員会事務局 学校給食課

TEL/06-6843-9101